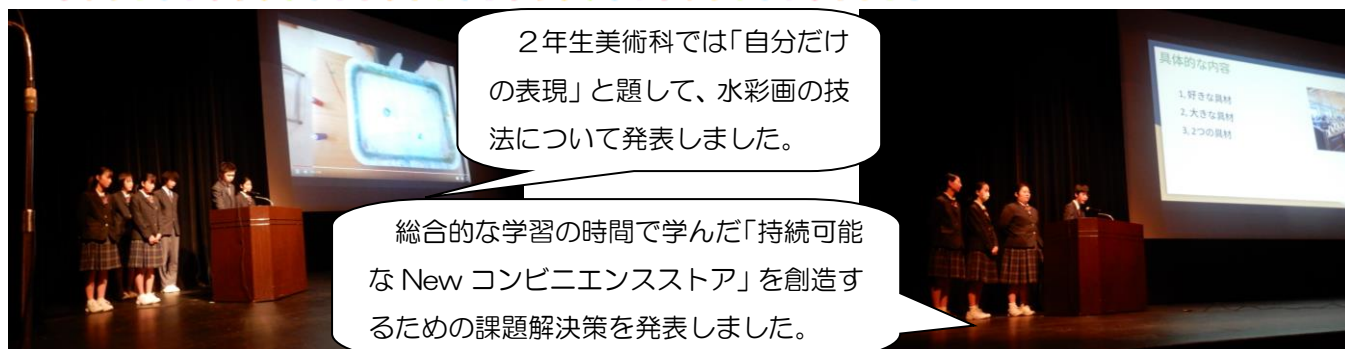




## 学習成果発表会

3月10日(金)歌劇座にて、学習成果発表会が行われました。今年度の授業で学んできたことを、学年を代表して39名の皆さんが発表しました。本番は大きな舞台上緊張はあったかもしれませんが、どの発表も堂々としていて、見応えのある内容でした。また、発表を聞く皆さんの態度もすばらしく、発表の内容からいろいろなことを感じ、最高学年に向けての意識が高まったようでした。



2年生美術科では「自分だけの表現」と題して、水彩画の技法について発表しました。

総合的な学習の時間で学んだ「持続可能な New コンビニエンスストア」を創造するための課題解決策を発表しました。

音楽科の時間で学んだ、言葉によるアンサンブル「どんなサラダができるかな？」というプログラムでは、音の長短、高低・強弱などの抑揚が一定の規則をもつことについて発表しました。私たちの活動には必ず「リズム」が存在していることにあらためて注目した発表でした。



数学科の時間で学んだ「身のまわりの関数」では、鮭おにぎりやきのこの山、たけのこの里を題材に劇も交えて発表しました。



振り返りタイムでは、発表内容に対してたくさんの質問ができました。発表にますます興味・関心が高くなったようですね。これまでの学習の成果を発表するよいチャンスでした。さまざまに工夫をしたことで、達成感を味わい、自信をもつことができたのではないのでしょうか。



## お知らせ

3月13日(月)から県の方針としてマスク着用について原則として「個人の判断」に委ねることになりました。卒業式において歌う場面での着用が求められていますが、本校の体育館における卒業式は、県が示した「マスク着用が効果的な場面」に当たらないこと、7月に実施したマスク着用をしない合唱コンクールの実績を踏まえ、卒業式の歌う場面のマスク着用については、生徒・職員の判断に委ねようと考えています。なお、感染等に不安な生徒は、従来通り着用してください。

校長 嶋 耕二